文部科学省認可通信教育　北海道学習センター機関誌　[URL] http://www.sc.ouj.ac.jp/center/hokkaido/

てんとう虫

第１３６号
２０２４年
７月発行

NEWS

今年度から冊子体の発行を取りやめＷｅｂ発行のみとなりました

目　　次

◆ 表紙・目次・・・１
◆ 地球環境問題と GX 事業（所長　山田 義裕）・・・２
◆ セルフ・コントロールの心理学（客員教員　高橋 雅治）・・・３
◆ 基礎ゼミ受講生の募集 ・・・４
◆ 旭川サテライトスペースより ・・・５
◆ 2024 年度第２学期面接授業開設科目・・・６
◆ 第２学期面接授業の紹介・・・７
◆ 次学期の準備について・・・８
◆ 2024 年度第１学期の単位認定試験について・・・９
◆ 卒業研究履修の手引き～2025 年度履修者用～配付・・・９
◆ 客員教員による学習指導・学習相談・・・１０
◇ 北海道「オンライン講演会」・・・１１
◇ 第２０回放送大学研究発表会・・・１１
◇ 道民流学生支援プロジェクト 2024「Let's be friends」・・・１２
◇ 第 15 回文化祭のお知らせ・・・１４
◆ 新しいサークルが誕生しました・・・１７
◆ スケジュール・・・１８

夏号は内容が盛りだくさん！
学生の祭典「文化祭」のほか、
イベントの案内が続々・・・。
安定の「基礎ゼミ」もあります。
そのまえに、学期末の単位認定試験、
頑張りましょう！

11/2
岩永学長
来所予定
（P11 参照）

～「てんとう虫」の由来～
1990 年、北海道学習センターが北海道大学構内の札幌農学校・旧昆虫学教室に開設されました。学習センターだよりの発行にあたり、建物が昆虫学の研究に使用されていたことにちなんで「てんとう虫」という名前が命名されました。

旧昆虫学教室

地球環境問題とGX事業

放送大学北海道学習センター
所長　山田義裕

先月上旬（6月8日）に北海道学習センターで卒研ガイダンスを行いましたが、この日は北海道大学で大学祭が開催されており、キャンパスはまるでコロナ禍前に戻ったかのような賑わいでした。札幌の初夏はとても爽やかで、この季節が一番好きだという方も多いでしょう。これから夏に入り暑さが本格化しますが、近年は札幌でも真夏日の日数が増え、長期予報では今夏もとても暑くなると予想されています。

所長巻頭言では、年度毎に共通テーマを設けて文章を寄稿しているのですが、今年度は今回から3回にわたり地球環境問題を取り上げる予定です。今月号のトピックは、日本版のグリーン・ニューディールともいえるGX（グリーン・トランスフォーメンション）についてです。

先月、北海道と札幌市に朗報が届きました。政府が道と札幌市を「GX金融・資産運用特区」に指定したという知らせです。また規制緩和や税制優遇措置が必要となることから、道内全域を国家戦略特区として指定することも併せて発表されました。道と札幌市は、昨年4月に札幌で開催された「G7気候・エネルギー・環境大臣会合」を契機に、GX投資の国際的金融センターを目指して、産学官金連携のコンソーシアム「チーム札幌・北海道」を設置しました。GX投資のための体制整備を進めながら、洋上風力発電などのGX事業が投資先として有望であることをアピールしてきたことが、今回の選定につながったようです。

今後、GX事業への投資を強化することでイノベーションを促し、それにより新たな雇用を創出しつつ経済成長を目指していくと思われます。ただ、今回の特区選定で話題に上っているのは産業構造改革による経済活性化の話ばかりで、GX推進によるカーボンニュートラル実現へ向けた具体的な道筋が示されていないことがやや気になります。GX投資に力を入れるあまりに、肝心の地球温暖化対策が小手先の「グリーンウォッシュ」とならないよう、私たち市民も今後の動向を注視しなければなりません。

さて、日本におけるカーボンニュートラルへ向けた取り組みはどうなっているのでしょうか。日本が世界から大きく立ち後れているのは、石炭火力依存からの脱却です。化石燃料の中でもとりわけ石炭火力の全廃は、G7やCOPにおいては最優先の課題とされています。今年4月にトリノで開催されたG7気候・エネルギー・環境大臣会合では、「2030年代前半」という具体的年限を初めて明示した上で、段階的に廃止することが合意されました。EUやカナダが2030年までの石炭火力発電全廃を決める中で、日本はアンモニアを石炭に混ぜて「混焼」することでCO_2削減を試みることを提案していますが、これは石炭火力の延命につながりかねないと国際的に批判されています。

世界気象機構が「世界環境デー」の6月5日に発表したレポートによれば、今後5年間の平均地表温度は産業革命以前の平均よりも1.1～1.9℃高くなると予測されています。さらに、この期間中の少なくとも1年は80%の確率でパリ協定の目標である1.5℃を上回る可能性があるとのことです。同日に行われたグテーレス国連事務総長の声明では、化石燃料の広告を禁止すべきだとする踏み込んだ発言がありました。これは、地球環境の急速な悪化を食い止めるためには国際社会の協力が必要であるにもかかわらず、足並みが揃っていない現状を反映したものです。日本は「経済と環境の好循環」をスローガンに掲げていますが、地球温暖化という喫緊の課題への対応がGX投資を活用した経済成長戦略の陰で遅れることのないよう願っています。

セルフ・コントロールの心理学

放送大学北海道学習センター
客員教員　高　橋　雅　治

学生の頃、ハトが自らの欲望を制御できることを示した論文を読んで心を打たれた。そこには、実験手続きを工夫すれば、ハトもまた自らの欲望をコントロールすることができるという興味深い結果が報告されていた（高橋、2017）。

一般に、「すぐにもらえる小さな報酬」と「遅延される大きな報酬」を選ばせると、ほとんどのハトは前者の「すぐにもらえる小さな報酬」を選ぶことが知られている。この場合、「すぐにもらえる小さな報酬」を選ぶことは、目先の誘惑に負けて不利な報酬をとってしまうという意味で、衝動的な行動であるとされる。一方、「遅延される大きな報酬」を選ぶことは、長期的に有利な報酬を選ぶという意味で、セルフ・コントロール（自己制御）であるとされる。したがって、「すぐにもらえる小さな報酬」を選ぶハトは衝動的であると解釈される。

ところが、実験手続きを工夫すれば、全く異なる結果が得られることがわかったのである。たとえば、「すぐにもらえる小さな報酬」と「遅延される大きな報酬」の選択よりも前の段階で、「遅延される大きな報酬」を選ぶかどうかを聞く選択肢をハトに提示した。その結果、ほとんどのハトは、事前にその選択肢を選ぶことでセルフ・コントロールを示すことができた。

人間に例えると、給料日に「すべて使ってしまう（すぐにもらえる小さな報酬）」という選択肢と「貯金する（遅延される大きな報酬）」という選択肢の間の選択に直面した場合、前者を選ぶ社員は多いだろう。しかし、給料日よりもかなり前の時点で「給与天引き貯金」の募集を行えば、多くの社員が給料日の貯金に同意するだろう。このように自らの選択を事前に決めておくことでセルフ・コントロールを実現する方法を、先行拘束という。

セルフ・コントロールを説明する行動経済学的な理論では、先行拘束を行う時点が報酬をもらう時点から時間的に離れているほど、セルフ・コントロールを示しやすいとされる。実際、買う物を決めずに食品売り場を歩きまわると、ついつい好きな物を買ってしまいがちである。しかし、実際の買物よりもずっと前に買う物を決めておけば、健康的な食生活を維持することができるだろう。

これまでのセルフ・コントロール研究は、個人レベルの意思決定を研究対象として成果をあげてきた。たとえば、医療分野では、患者が食事療法や運動療法を継続できるように支援する手法の開発が進んでいる。だが、昨今の社会情勢を見れば、今後の研究は、分析対象を組織レベルの意思決定にまで広げてゆく必要があるのではと思う。たとえば、日本では、賃金等のコストをひたすら抑制することで国際競争力を上げるという浅薄な意思決定が積み重ねられてきた。その結果、長期的な視点に立った人材育成や研究開発が疎かにされてきたのではないか。今後の研究は、このような集団レベルでのセルフ・コントロールの問題にもまた取り組んでいかなければならないだろう。

集団的な意思決定は多様な要因が同時に関与する複雑なシステムであり、研究成果が得られるまでには長い遅延があるかもしれない。だが、そのような方向に沿った研究は、これからの社会にとって大きな価値をもつにちがいない。

高橋雅治(編著)　セルフ・コントロールの心理学　北大路書房 2017.

基礎ゼミ受講生の募集

２０２４年度第１学期の客員教員による基礎ゼミを開講します。
つきましては次のとおり受講生を募集しますので、ご応募ください。

対 象 者；本学学生（ただし、定員を超える場合は、全科履修生を優先する。）
募集人数；各ゼミ１０名（応募者多数の場合は抽選）
応募締切；７月２０日（土）
応募方法；①学生番号・氏名、②希望するゼミ教員名（第３希望まで）を学習センターに連絡してください。℡：（０１１）７３６－６３１８、fax：（０１１）７３６－６３１９
決定通知；受講が決定した方には、受講決定通知を送付します。
備　　考；締切後に空席のあるゼミについては、先着順にて受付けますのでお問合せください。
不測の事態発生により、開講中止となる場合や、Web 会議システムでの開講方式に変更する場合（講義内容も一部変更）がありますので、あらかじめご了承願います。
テキスト送付や開講中止となった場合等はキャンパスメールに連絡します。

開講区分；(1) 論理的思考法、(2) 研究実践法、(3) 論文作成法
＊卒業研究の履修希望者は、上記の三カテゴリーをすべて受講した上で申請することを推奨します。

【実施場所：北海道学習センター（札幌）】

氏名	大宮　　学	概要：ChatGPT、Microsoft copilot および Google Gemini などチャット機能を有する人工知能（以後、生成 AI と略称）が日々進化を遂げています。生成 AI を利用することで、短時間に多数の情報を収集し、それらに基づいて文書作成が可能です。さらに、生成 AI は文書の修正、翻訳およびプログラムの生成などに利用可能です。 　この基礎ゼミでは、生成 AI の利用方法を学習し、レポートや論文作成に活用する方法を議論および実習します。パソコンあるいはスマートフォンを用意できるのが望ましいです。
テーマ(区分)	生成 AI を利用したレポートおよび論文の作成法（３）	
実施日時	**8月24日(土)13:30～15:00** **9月 7日(土)13:30～15:00** **9月14日(土)13:30～15:00** **9月28日(土)13:30～15:00**	
氏名	佐藤　洋子	概要：興味関心がある研究に関する文献を探して内容を検討することは、研究を進めるうえで極めて重要です。このゼミでは看護研究の文献を検索するための方法やツールについて学びます。また、文献を批判的に読んで検討するための方法について学びます。
テーマ(区分)	看護研究と文献検討　（１）（２）	
実施日時	**8月17日(土)10:30～12:00** **8月17日(土)13:00～14:30** **8月24日(土)10:30～12:00** **8月24日(土)13:00～14:30**	
氏名	中村　三春	概要：日本の現代詩は単純に情（こころ）を抒（の）べるものではなく、アイロニーやパラドックスを取り入れ、言葉の可能性を豊かに広げた歴史を持っています。このゼミでは、そのような現代詩の理論をコンパクトに講述し、何人かの詩人の作品を実際に読み解いてみましょう。詩は萩原朔太郎・山村暮鳥・春山行夫・安西冬衛・中原中也・立原道造・伊東静雄・谷川俊太郎らの作品の中から取り上げる予定です。受講者には、教員の作成したテキストを事前に配付して授業に臨みます。
テーマ(区分)	日本現代詩を読む　（１）（２）	
実施日時	**8月17日(土)13:30～15:00** **8月17日(土)15:10～16:40** **8月18日(日)13:30～15:00** **8月18日(日)15:10～16:40**	
氏名	西川　克之	概要：移動性(mobilities)の高まりという特質に焦点をあてて現代社会の諸相を読み解こうとする社会学者、ジョン・アーリの『モビリティーズ』を読んで、移動性が私たちの生活や文化にどのような変化をもたらし、私たちはこれからどこに向かおうとしているのかといった問題について考えてみます。そうした作業を通して、「移動の社会学」という研究領域において用いられる論点や分析の枠組みについて学びます。初回の授業では担当教員が講読し、２回目以降の授業では受講生が担当部分のレジュメを作成して内容紹介する形で進めます。テキストは教員が用意します。
テーマ(区分)	移動性という視点から現代社会を読み解く　（１）（３）	
実施日時	**8月17日(土)13:00～14:30** **8月24日(土)13:00～14:30** **9月 7日(土)13:00～14:30** **9月14日(土)13:00～14:30**	
氏名	濵田　淳一	概要：前半は、医科学分野の原著論文を読みながら、研究計画の立案、研究の実践方法、データの表し方、結果の解釈、参考文献の探索法などを学びます。用いる論文は英文ですが、英文読解の得手不得手は受講するにあたって問題にはなりません。後半は、医学生命科学系研究を行うにあたっての研究倫理と論文執筆・投稿にあたっての倫理について確認していきます。
テーマ(区分)	医科学論文の構成・読み方と研究倫理　（１）（３）	
実施日時	**9月 7日(土)13:00～14:30** **9月 7日(土)14:40～16:10** **9月14日(土)13:00～14:30** **9月14日(土)14:40～16:10**	

基礎ゼミ　旭川サテライトスペース

【実施場所：旭川サテライトスペース（旭川）】

氏名	石塚　博規	概要：第２言語習得研究には諸説があり、その理論を構築するための研究方法もさまざまです。本講義では、代表的な第２言語習得理論を取り上げ、それぞれの理論構築のための実験・研究方法を検討するとともに、それらの理論から私たちが英語などの外国語を習得する時の、より効果的な学習方法とはどのような方法なのかを考えることで、論理的な思考の組み立て方を学びます。
テーマ(区分)	第２言語習得研究から導かれるより効果的な言語学習方法の検討　（１）	
実施日時	**8月　3日(土)10:00～11:30** **8月　3日(土)12:30～14:00** **8月　4日(日)10:00～11:30** **8月　4日(日)12:30～14:00**	
氏名	小泉　匡弘	概要：研究を進める上での技法を身につけることを目指します。興味のある実践に関する文献を基に先行研究の読み方について学びます。また、研究に必要となるデータの種類と収集方法を知り、実際のデータ分析を体験します。そして、レポートや論文としてまとめる際のルールを学び、自身の研究デザインについてプレゼンテーションを行います。 ・パソコンを用意してください。 ・初日(8/３）までに自分の興味のある文献を１つ用意してください。
テーマ(区分)	実践研究のデザインとまとめ方　（２）（３）	
実施日時	**8月　3日(土)14:15～17:15** **8月17日(土) 9:30～12:30**	

旭川サテライトスペースより

学友会オープンカフェ開店

　旭川サテライトの名物になっている学友会カフェがバージョンアップしました。
　北海道学習センターのプロジェクト「道民流学生支援プロジェクト 2024『Let's be friends』」の学生交流促進の一環で、タープテントを用意しました。
　旭川サテライトにある屋上を利用し、面接授業等で、オープンカフェを開いています。
　常磐公園の豊かな緑に囲まれながら、学生さんたちと講師の先生も含めて楽しく会話が弾んでいました。
　また、旭川のシンボル、旭橋のビューポイントもあり、皆さんが写真を撮っている姿もありました。「木々に囲まれて、気持ちがいい。」「旭川に長く住んでいるが、旭橋がこんなに良く見える場所があるとは知らなかった。」など、うれしい感想を聞くことができました。学友会の役員の皆さんにも好評でした。

　オープンキャンパス、サークル活動等でも活用し、サテライトが、皆さんの学びの拠点として親しまれるようにしたいと思います。
　皆さんのご利用を、心待ちにしております。

2024 年度第２学期面接授業開設科目

予告

※2024 年６月現在

講義日程		科目区分	担当講師	科　目　名	定員
10/12(土)・10/19(土) 10/26(土)・11/ 9(土) 11/16(土)・11/30(土) 12/ 7(土)・12/14(土)		基盤科目	杉浦　秀一	論文指導　社会科学の名著を読む２　**【教科書】**	12
10月12日 10月13日	（土） （日）	人間文化	佐山　圭司	いじめを哲学する　**【教科書】**	60
		総合科目	高橋　浩晃	地震の科学と防災減災	80
		総合科目	三谷　朋弘 近藤　誠司	北海道酪農の昔・今・未来　**【傷害保険】**	30
		総合科目	曾根　輝雄	ワインの科学　**【傷害保険】**	18
		心理教育	高橋　雅治	心理学実験３　**【旭川】**	30
10月19日 10月20日	（土） （日）	基盤 （外国語）	ネイト・レナー	みんなで楽しく英語を学ぼう	15
		心理教育	佐藤　千裕	親の離婚と子どもについて考える	80
		社会産業	熊野　稔	SDGsと地方創生論	36
		総合科目	中村　三春	現代アートとしての宮澤賢治文芸	60
10月26日 10月27日	（土） （日）	基盤 （外国語）	楊　彩虹	中国語入門　**【教科書】**	25
		生活福祉	遠藤　泰	病気と治療薬の作用について	60
		自然環境	仙北　久典	有機化学と身近な有機化合物　**【傷害保険】**	15
11月　9日 11月 10日	（土） （日）	心理教育	吉野　厳	教育認知心理学２：応用編	80
		人間文化	山田　桃子	日本文学とメディア技術の文化	40
		総合科目	田代　亜紀子 山崎　幸治 平井　健文	文化遺産からみる北海道	50
		心理教育	高橋　雅治	医療・健康心理学　**【旭川】**	30
11月16日 11月17日	（土） （日）	基盤科目	田邉　鉄	新・初歩からのパソコン	14
		基盤 （外国語）	田中　英資	英語ガイドブックで旅するトルコ	20
		心理教育	守屋　淳	民主主義と教育	60
		自然環境	吹矢　智	生物実験１：DNAを見てみよう	15
		社会産業	蠣崎　悌司	生活をとりまく物質と化学　**【北見】**	30
11月30日 12月　1日	（土） （日）	生活福祉	佐藤　洋子	子どもの健康と看護	30
		心理教育	齊藤　真善	発達障害と特別支援教育	60
		心理教育	和田　博美	心理学実験１　**【パソコン持参】**	30
		人間文化	山田　義裕	ことばとメディアの視点論入門　**【釧路】**	30
		基盤 （外国語）	石塚　博規	洋画を使った英語リスニング演習　**【旭川】**	30
12月　7日 12月　8日	（土） （日）	生活福祉	浜上　尚也	食の安心・安全と健康	60
		心理教育	和田　博美	心理学実験２　**【パソコン持参】**	30
		基盤 （外国語）	片桐　徳昭	カタカナ英語と英語音声の構造　**【旭川】**	30
12月14日 12月15日	（土） （日）	基盤科目	田邉　鉄	プログラミングをはじめよう　**【パソコン持参】**	20
		生活福祉	出口　哲久	作物と生活のこれまで、これから	60
		社会産業	張　博一	国際法から国際問題をみる	60
		生活福祉	瀬浦　崇博	生活に役立つ栄養学　**【旭川】**	30
12月21日 12月22日	（土） （日）	心理教育	和田　博美	心理学実験３　**【パソコン持参】**	30
1月11日 1月12日	（土） （日）	生活福祉	濵田　淳一	がんを正しく理解する	30
		心理教育	澤　聡一	物語から読み解く青年期の心理学	35
		心理教育	入江　智也	心理検査法基礎実習	70
		情　報	大宮　学	Pythonプログラミング中級　**【パソコン持参】**	20

【旭川】旭川サテライトスペースにて開講　／**【北見】【釧路】**各地域にて開講
【傷害保険】授業前日までに、学習センターにて学生教育研究災害傷害保険に加入する必要があります
【教 科 書】指定の教科書を事前購入する必要があります
※詳細は 2024 年度第２学期面接**授業概要　(シラバス)**をご確認ください。

2024 年度第２学期　面接授業の紹介

第２学期に開講する面接授業のうち、初めて開講する科目の中から３科目を紹介します。

Ⅰ【科目区分　基盤科目：外国語】科目名：英語ガイドブックで旅するトルコ

担当講師 田中 英資 （北海道大学大学院　教授）【日程：11 月 16・17 日】

豊かな歴史・文化・自然を誇るトルコについての観光情報を英語で読み取る練習を行います。海外旅行をする際に役に立つ英語の語彙を身につけながら、英文読解力を向上させることを目標とします。授業形式：トルコについての英語の観光ガイドブックを題材に、トルコ観光の基本情報、イスタンブルなどの観光地の情報を取り扱います。グループワークも交えてお互いの理解を共有しながら、実際にトルコを旅する気分でガイドブックを読み解いていきます。

Ⅱ【科目区分 専門科目：人間と文化】科目名：現代アートとしての宮澤賢治文芸

担当講師 中村 三春 （北海道大学名誉教授）【日程：10 月 19・20 日】

詩人・童話作家・法華経信者・科学者など、宮澤賢治には多くの顔があります。「そんなところは、わたくしにもまた、わけがわからないのです」（『注文の多い料理店』「序」）とか、「永久の未完成これ完成である」（「農民芸術概論綱要」）と書いたように、その作品には理解が容易でなく、完成という観念と齟齬を来す要素が少なくありません。この授業では、彼の文芸を、彼と同時代の 1910 年代から開花した現代アート（modern art）としての観点から新たに解釈し、評価を試みます。初歩の入門から始め、応用・展開へと進む方式で、講義を行います。

Ⅲ【科目区分 専門科目：人間と文化】科目名：ことばとメディアの視点論入門

★この面接授業は、北海道釧路市で実施します。【日程：11 月 30 日・12 月 1 日】

担当講師 山田 義裕 （放送大学北海道学習センター所長）

私たち人間の精神的機能の一つに「共感（empathy）」があります。この機能の発現には他者視点取得という認知プロセスが重要なのですが、これは意識下で作用するため、私たちが普段それを意識することはほとんどありません。ただ、私たちがことばを用いる時やメディアを通して世界を眺める時に、この認知プロセスが不思議な現象として現れ出ることがあります。この講義では、他者視点取得という無意識の認知作用について、ことばの使用とメディアの言説の二つの観点から具体的事例を用いて説明します。他者視点取得の研究を通じて共感という精神機能についての理解を深めた上で、現代社会において人々が求めている「つながり」の問題を取り上げ、共感という精神機能と私たちの社会行動との関係についても考えます。

次学期の準備について

次学期の準備「継続入学・科目登録申請」のため、対象者には大学本部から各要項が届きます。出願及び申請の際には、各要項と『学生生活の栞』を必ず参照して、お間違いのないよう手続きをお願いします。ご不明な点は、北海道学習センターまたは旭川サテライトスペースまでお問い合わせください。

継 続 入 学　（今学期で学籍が切れる方）

学生生活の栞：教養学部（p.91～）・大学院（p.91）

大学本部から７月中旬に**「継続のご案内」**が送付されますので、要項等を希望する場合には、センターまたは本部に請求してください。

学期当初から面接授業を登録する方

申請方法：システム WAKABA　→　教務情報　→　**「継続入学申請」**
※入学には放送授業またはオンライン授業から１科目以上登録が必要です。
※初めて全科履修生になられる方は、大学入学資格証明書類を提出してください。
出願期間：2024 年８月 15 日（木）９：00～2024 年８月 31 日（土）24：00
＜科目登録申請期間＞

学期当初から面接授業を登録しない方

申請方法：システム WAKABA　→　教務情報　→**「継続入学申請」**
出願期間：現在受付中　～　2024 年９月 10 日（火）17：00

申請方法：郵送　→　**「出願票」に必要事項を記入**
※初めて全科履修生になられる方は大学入学資格証明書類を同封してください。
出願期間：現在受付中　～　2024 年９月 10 日（火）【私書箱必着】

◎全科履修生の場合、2016 年度以前のカリキュラムが適用されている方は、継続入学後は 2024 年以降のカリキュラムとなり、従来とは卒業要件が異なりますのでご注意ください。

科 目 登 録（次学期も学籍が続く方）

学生生活の栞：教養学部（p.57～）・大学院（p.56～）

大学本部から７月中旬に**「2024 年度第２学期科目登録申請要項等」**が送付されます。
記載事項をご確認の上、2024 年度第２学期に履修したい科目（放送授業、オンライン授業、面接授業）を期間中に申請をしてください。

システム WAKABA による申請

申請方法：システム WAKABA　→　教務情報　→　「科目登録申請」
申請期間：2024 年８月 15 日（木）９：00～2024 年８月 31 日（土）24：00

郵送による申請

申請方法：郵　送　→　「科目登録申請票」に必要事項を記入
申請期間：2024 年８月 15 日（木）～2024 年８月 30 日（金）【必着】

●全科履修生は、休学期間を除き**学費納入がない期間が、４学期続くと、除籍**となりますので、３学期間科目登録をしていない方は、科目登録申請をしてください。

2024年度第１学期の単位認定試験について

2024年度第１学期の単位認定試験は、Web 受験方式で実施します。

１　試験期間

次の日程で実施します。

択一式	2024年７月14日（日）９：00～7月22日（月）１７：00
記述式・併用式	2024年７月14日（日）９：00～7月１８日（木）２４：00

２　実施方法

自宅等からインターネットを通じてＷｅｂ単位認定試験システムにアクセスし、５０分の試験時間内で問題を閲覧し解答を提出（送信）します。

３　成績通知

試験結果は８月１５日頃にシステム WAKABA「教務情報→履修成績照会」で確認できます。
また、「成績通知書」郵送します。

≪Web 単位認定試験システム体験版≫

Web 単位認定試験システム内に操作練習用の科目「Web 単位認定試験システム体験版」がありますので、実際に試験で使用する端末でご確認ください。

卒業研究※履修の手引～2025年度履修者用～配付

「卒業研究履修の手引～２０２５年度履修者用～」を、希望者に以下のとおり配付いたします。

※卒業研究はこれまでの科目と異なり、自分でテーマを見つけ、研究方法を模索し、成果をまとめるという主体的な学習です。

郵便でのご請求の場合は、ハガキの裏面に「卒業研究履修の手引希望」と記入し、
①氏名、②学生番号、③送付先住所、④連絡先（電話番号）を明記して、下記《お問合せ先》の住所まで郵送してください。

《お問合せ先》放送大学北海道学習センター　教務担当
〒060-0817　札幌市北区北１７条西８丁目（北海道大学構内）
℡　011-736-6318

卒業研究については、『学生生活の栞』の４７ページを参照してください。
また、システム WAKABA に、過去の「卒業研究履修ガイダンス」の資料が掲載されていますのでこちらも参考にしてください。

システム WAKABA＞キャンパスライフ＞学内関連＞学習案内

客員教員による学習指導・学習相談

◎対面・電話・web会議システム『Zoom』のいずれかにおいて、本センターの客員の先生方が学習の進め方、学習上で生じた種々の相談に応じます。
※「学習相談票」に希望の相談方法・必要事項を記入し、相談日の7日前までに事務室宛にお送りください。
「学習相談票」は北海道学習センターHPよりダウンロードが可能です。
◎令和６年7月から令和６年9月までの相談日程（予定）は、次のとおりです。
◎先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

＊北海道学習センター＊

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる学習相談の日程			時　間
遠藤（えんどう）　泰（とおる）　先生	薬学	7/13(土)	8/3(土)	9/14(土)	13:00 ～ 15:00
		7/14(日)	8/4(日)	9/15(日)	
		7/21(日)	8/17(土)		
大宮（おおみや）　学（まなぶ）　先生	情報科学	7/2(火)	8/6(火)	9/10(火)	12:30 ～ 14:30
		7/9(火)	8/20(火)	9/17(火)	
		7/30(火)	8/27(火)	9/24(火)	
蠣崎（かきざき）　悌司（ていじ）　先生	分析化学	★① 7/2(火)	8/1(木)	9/12(木)	10:00 ～ 12:00
		★② 7/11(木)	8/6(火)	9/19(木)	★① 12:30 ～ 14:30
		★③ 7/26(金)	8/22(木)		★② 13:30 ～ 15:30
					★③ 14:00 ～ 16:00
佐藤（さとう）　洋子（ようこ）　先生	小児看護学 母子看護学	7/3(水)	8/7(水)	9/4(水)	15:00 ～ 17:00
		7/24(水)	8/28(水)		
		7/31(水)			
新川（しんかわ）　貴紀（たかのり）　先生	臨床心理学	7/13(土)	8/24(土)	9/14(土)	10:00 ～ 12:00
		7/27(土)			
張（ちょう）　博一（はくいち）　先生	国際法	7/2(火)	8/2(金)		10:00 ～ 12:00
		7/12(金)	8/16(金)		
		7/19(金)	8/23(金)		
中村（なかむら）　三春（みはる）　先生	日本文学	7/5(金)	8/2(金)	9/6(金)	14:30 ～ 16:30
		7/26(金)	8/9(金)	9/20(金)	
		7/31(水)	8/30(金)	9/27(金)	
西川（にしかわ）　克之（かつゆき）　先生	観光研究	7/10(水)	8/7(水)	9/11(水)	15:00 ～ 17:00
		7/24(水)	8/28(水)		
濵田（はまだ）　淳一（じゅんいち）　先生	腫瘍生物学	7/3(水)	8/1(木)	9/6(金)	10:00 ～ 12:00
		7/10(水)	8/7(水)		
		7/24(水)	8/28(水)		
吉野（よしの）　巌（いわお）　先生	心理学	7/2(火)	8/2(金)	★9/3(火)	10:00 ～ 12:00
		7/12(金)	8/23(金)	★9/10(火)	★ 11:30 ～ 13:30
		7/19(金)	★ 8/30(金)		

＊旭川サテライトスペース＊

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる学習相談の日程	時　間
石塚（いしづか）　博規（ひろき）　先生	英語教育学	木曜日　（基本的に第1週～第3週）	13:30 ～ 15:30
小泉（こいずみ）　匡弘（ただひろ）　先生	技術教育	金曜日　（基本的に第1週～第3週）	9:30 ～ 11:30
高橋（たかはし）　雅治（まさはる）　先生	心理学	水曜日　（基本的に第1週～第3週）	14:00 ～ 16:00

北海道「オンライン講演会」

本部から広報担当職員が帯同、北海道から全国へ YouTube 配信を行います。

放送大学教授の井出先生

日時：2024 年 7 月 13 日（土）14:00～15:15
（13:30 より YouTube 接続可能）
（15:15～、新規入学ご検討者様向け大学紹介を行います）

講師：井出 訓 先生（放送大学 教授）老年看護学／認知症ケア

題目：「ジブンゴトとしての認知症　～原因、予防、共生～」

概要：超高齢社会を迎えている我が国では、健康な高齢者ばかりでなく、疾病や障害を持ちながら生きる高齢者の数も増加傾向にあります。特に認知症に関しては、近い将来 65 歳以上人口の 4～5 人に 1 人が認知症を有する時代となることが予測されています。また、若年認知症を生きる方々の存在も広く知られるようになり、認知症はまさに「社会の病気」として認知され始めています。そうした時代の中で私たちは、どのように認知症を予防し、また認知症を生きることと向き合うべきなのでしょうか。ジブンゴトとして認知症を生きる社会の在り方を、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

会場：北海道学習センター大講義室（会場参加：50 名）、YouTube 参加：500 名

申込フォームは、ホームページを参照ください。

予告

第２０回放送大学研究発表会

◎ 開催日程等（予定）
2024年１１月2日（土）13:00 から

記念講演：放送大学長 岩永 雅也 先生
研究発表：朝倉　一民 さん（修士課程修了）
　　高木　真美 さん（修士課程修了）

詳細は、てんとう虫 10 月号及び学習センターホームページでお知らせします。

岩永学長
来所予定

主催：第 20 回放送大学研究発表会実行委員会
実行委員長：和泉 光則（北海道同窓会副会長）
申込・お問合せ　mail：juukichi1949@gmail.com
FAX：011-215-8468

道民流学生支援プロジェクト2024「Let's be friends」

2024 年度学長裁量経費（学習センター支援）について、北海道学習センターが申請した学生支援プロジェクトが採択されました。

北海道学習センター及び旭川サテライトスペースでは、学習機会や学生同士の交流機会、そして学習センターを身近に感じてもらえる機会を増やし、北海道民の助け合い精神を活かした取り組みを多彩に展開します。

1．アカデミック・カフェ（気軽に学べる講演会）

◎ **開催日程等**（一部、Zoom 視聴可）

※ 各回の講演題目等、詳細は決定次第ホームページ等でご案内します。

第１回：８月１０日（土）13:15～14:30（会場：北海道学習センター）※
講師：客員教員・張　博一　先生【専門分野：国際法】

第２回：８月３１日（土）13:15～14:30（会場：北海道学習センター）※
講師：所長　山田　義裕　先生【コミュニケーション研究・観光学】

第３回：10 月１９日（土）13:30～15:00（釧路開催・会場：生涯学習センター）
講師：客員教員・濵田　淳一　先生【専門分野：腫瘍生物学】

第４回：10 月 26 日（土）13:15～14:30（北見開催・会場：北見芸術文化ホール）
講師：客員教員・中村　三春　先生【専門分野：日本文学】

第５回：２月 22 日（土）13:15～14:30（会場：北海道学習センター）※
講師：客員教員・蠣崎　悌司　先生【専門分野：分析化学】

※　**学習センターを会場とする場合は、ハイブリッド方式で行います。**

Zoom 参加の方（必須） 共通ＩＤ・パスコード	ミーティングＩＤ：299 177 3987 パスコード：ｋｏｕｒｙｕ （半角）部外秘

2．Let's be friends（友達になろう）

通信制の大学では、「授業科目の履修以外は期待できない」と思われがちですが、キャンパスとなる学習センター及びサテライトスペースでは、幅広い世代の仲間と出会うことが可能です。特に男性は女性に比べて人見知りが多く、何かきっかけがないと話しかけることに躊躇してしまいます。そこで種々学習センターで過ごす際、自分の趣味やメッセージを書いたフレンズボード（ミニボード）を机上に置いてみてください。Welcome の姿勢を示すことで、きっと生涯の同志や友と出会えることでしょう。

フレンズボード、サインペンは８月以降いつでも貸し出ししますが、きっかけ作りのために、下記の日程で「Let's be friends デー」を開催します。珈琲を交わすことで初めて会う方同士の会話も弾みます。入学間もない方も、少し遠くの方も、この機会をぜひご活用ください♪

第１回：８月 24 日（土）13:00～
第２回：10 月 10 日（木）13:00～
何れも会場は学習センターロビーです。
開始（趣旨説明）～ 交流（珈琲サービス） ～ Free
フレンズボードを書いてみましょう。

参加表明 →

３．ピアサポートの輪を広げよう

「ピア」（peer）は「仲間」という意味ですが、同じ立場の仲間同士が助け合い・支え合うことをピアサポートと呼んでいます。特に放送大学は幅広い世代の学生たちが集まるのが特徴的ですが、ヤング・ミドル・シルバーの世代それぞれに得意・不得意なことが異なります。お互いの得意なところを活かして共に成長するというのが理想です。入学間もない学生を先輩学生がサポートしたり、パソコンの不得意な世代の学生を若者学生が助けてあげたり。親や先生以外に大人と話す機会が少なく苦手な若者にとっては、シニアの学生を助けているうちに、いつのまにか温かい言葉に支えられることでしょう。

そこで、２つのサポーターを募集します。

ドウター（D）

BYOD（Bring Your Own Device）でご自分のパソコン等を学習センターに持ち込むことが多い中、操作等で困っている学生を助けたくてたまらないという、パソコンが得意な方

ミンター（M）

自分は 10 年・20 年在籍しているから放送大学のこと、学習センターのこと、どんなことでも聞いてほしい、もし自分も分からないことなら一緒になって考えたり、調べたりしたいという方

両サポーターには、学習センター在館中、サポーターであることを示す「缶バッチ」を付けてもらいます。学生から声をかけられた際には、支援を求める内容を傾聴し、できる範囲で対応してもらいます。分らないことは無理せず、相手にその旨を伝え、事務室と連携しながら解決を図ります。

ぜひ、あなたの経験と豊富な知識で仲間のサポートに協力してください。

ご協力いただける方、お問い合わせ等：北海道学習センター（加福）まで

４．その他、学生団体との協働企画等

① メタバースキャンパスの後方支援

学友会が構築されている「メタバースキャンパス」（バーチャルソフトウェアを用いた仮想空間）は、本年で４年目を迎えます。同キャンパスの活性化を広報・予算面で支援し、特にリアルな交流機会が限られる地方在住者等の参加を呼びかけ、利用者の拡大を図ります。

メタバースに関するお問い合わせ：oujh.metacamp@gmail.com

（使いたいけど使えないなど）

② 旭川サテライトスペースにおける学生交流・学習機会の確保

旭川サテライトスペースでは、学生同士が出会う機会が限られるため、面接授業の昼休みに旭川学友会との協働で茶話会を開くなど、交流機会を確保するとともに、心理系の資格取得や進学を目指す学生同士の学習会を開催します。（5 頁参照）

第１５回文化祭のお知らせ

実行委員長　佐藤　　恵

文化祭の日程

札幌会場（学習センター）　９月１３日（金）～１５日（日）
旭川会場（映画会）　９月１４日（土）
帯広会場（映画会）　９月１６日（月）
メタバース会場　９月１３日～30 日

テーマ　「つながろう　広げよう　学びの輪　　Open to the next stage！」

孤独になりがちな通信制大学。皆でその孤独を打破したいとの思いを込めています。

映画会　『燃えあがる女性記者』（2021 インド　94 分）

燃えあがる女性記者たち映画紹介

インド社会の中で、カースト制度にも当てはまらない最下層階級であるダリト。社会から阻害された彼らの、偏見や 差別、暴力がまかり通る日常の中から声を上げるために立ち上がった女性たち。自由や平等を求めて立ち向かう彼女たちの勇気は、インターネットや sns を通して今、瞬く間にインド社会を突き動かしていく。「ペンは剣よりも強し」を体現する、彼女たちの命懸けの活動と日々の暮らしを見つめるドキュメンタリー。ワシントン・ポスト紙には「The most inspiring journalism movie – maybe ever（おそらくこれまでで最も感動的なジャーナリズム映画）」と評された、アカデミー賞ノミネート作品（長編ドキュメンタリー部門・２０２２）。

・**旭川会場**（旭川中央図書館　２階視聴覚室）先着 50 名
９月 14 日（土）上映会＆感想会　　13:00～15:30
申込　Google フォーム（旭川専用⇒）
又は　メールにて
goji270318@gmail.com
お名前・参加希望【映画会旭川会場】・参加人数をご送信ください

申込みはこちら

・**札幌会場**（学習センター6 階　大講義室）　先着 80 名
９月 15 日（日）上映会＆感想会　　13:00～15:15
申込　Google フォーム（札幌専用⇒）
又は　メールにて
1420013217@campus.ouj.ac.jp
お名前・参加希望【講演会、映画会】・参加人数をご送信ください

申込みはこちら

・**帯広会場**（とかちプラザ　２階視聴覚室）　　先着 80 名
９月 16 日（月）上映会＆感想会 13:00～15:30
申込　Google フォーム　（帯広専用⇒）
又は　メールにて
oujhokkaido.gakuyukai@gmail.com
お名前・参加希望【映画会帯広会場】・参加人数をご送信ください

申込みはこちら

お願い：当日会場の空調は、個々人の体感によって微妙に「暑い・寒い」が出るかもしれません。
温度調節しやすい服装でご来場ください。

講演会

「データサイエンスの基本とその可能性 ～北海道地域での実践と展開～（仮）」

講師　湧田 雄基 氏　東北大学大学院工学研究科
インフラ・マネジメント研究センター　特任教授

９月１４日(土）13:00～15:00　（ 学習センター６Ｆ　大講義室）
当日はメタバースキャンパスイベント会場でも中継します。

https://meta2cp.ovice.in/　メタバース会場

講演概要

近年、データの活用については、データサイエンスや EBPM（ Evidence-Based Policy Making ＊証拠に基づく方策立案）として、様々な業務の場面での実用化が求められています。今回は、データサイエンスをチームで進めるために必要なスキルや考え方についての概要に触れます。それから、データサイエンスの具体的な事例について紹介した上で、意見交換を行います。続いて、データサイエンスや EBPM を世の中に普及させ、より一般的なものとするために、我々が行っている北海道大学発スタートアップ企業の活動についてご紹介します。

講演会担当者の思い　「シニア世代へも届けたい」

昨今の新聞・ニュースなどで頻繁に目にするようになった「データサイエンス」。放送大学の履修科目にも随所に「データ」という単語が見受けられます。今回は「データサイエンスとは何か」から始め、「データを活用したスタートアップ（起業）」に至るまでの具体的なお話を伺います。講師はスタートアップの実践経験から「スタートアップは現役世代だけのものではなく、いわゆるシニア世代の経験・技量をいかに取り込むかがカギ」と指摘しています。そうした意味で「スタートアップにおけるシニア世代の役割」にも注目し、現役世代はもちろん、シニア世代にもぜひご参加いただきたい講演会です。

学習センター会場は先着 80 名とさせて頂きます。
申込 ①　Google フォーム（札幌専用）
又は　メールにて
②　1420013217@campus.ouj.ac.jp
お名前・参加希望【講演会】・参加人数をご送信ください

申込みはこちら

イベントの発表参加者募集中

【 ステージ発表】
- 「サークルステージ発表」　６階大講義室　９月 14 日（土）15 日（日）15 時以降予定
  講演会の後にサークルの活動発表を予定しています。サークル紹介を兼ねた発表をしていただけるサークルを募集しています。
- 「個人ステージ発表」　６階大講義室　９月 14 日（土）15 日（日）15 時以降予定
  音楽、朗読、ダンス、落語、など

【活動・作品発表】
- 「サークル展示発表」　６階会議室・５階多目的室
  ポスター展示発表
- 「学生作品発表」　６階会議室・５階多目的室・メタバース会場で開催
  絵画、写真、手芸、書道、イラスト、絵手紙等、ジャンルは自由です。
- 「自学発表」　メタバース会場
  各自の個人（ジャンル自由）の発表の場をメタバース会場に設けます。

問合せ・参加申込方法
① 文化祭ホームページより
https://houdaisai.f5.si/

② メールにて 1420013217@campus.ouj.ac.jp
お名前・参加希望発表をご送信ください

「バザー」

四年ぶりにバザーを再開します。文化祭の活動は皆さんのご支援に支えられており、バザーの収益金は文化祭の可能性を広げるために役立てます。ご協力をお願いします。

９月１４日（土）11:00～16:00 学習センター 5階ロビー

バザー提供品の受付日・場所：学習センター ５階ロビー
９月13日(金)11:00～15:00 古着 生もの以外のもの

当日のお手伝いいただける方も募集しております。

第 15 回文化祭 仲 間 募 集！！

自宅での学習が多い放送大学生活の中で、学生同士が文化活動を通して交流を図ることを目的に、普段なかなか出会えない仲間とつながろう！学びを深め合おう！という思いの下で文化祭はスタートしました。 今年で（なんと!）15 回目。
文化祭実行委員会では、そんな思いに共感・応援してくれる仲間を募集中です！！

１：文化祭イベントに参加で応援！

文化祭では講演会や映画会のほか、発表会（パフォーマンス・研究発表・作品展示）やバザーもあります。ぜひ参加して文化祭を楽しみ、一緒に盛り上げていきませんか？

- 各イベントは文化祭ホームページ、学習センター機関誌「てんとう虫」等でご確認いただき、ぜひご参加いただけると嬉しいです。参加頂ける方は下記メールでご連絡ください。

２：開催に向けて得意分野で応援！

実行委員会では、一緒に文化祭開催に協力してくださる方を募集しています。
文化祭期間以外でも、お時間の許す範囲でのお手伝いです。

- 開催に向けての準備がありますので、どんなことでもお力をお貸しください。

３：開催に向けてカンパで応援！

運営には何かと費用もかかりますので趣旨にご賛同いただき、ご協力いただける方は下記のいずれかの方法でご支援をお願いいたします。

- カンパ（寄付）方法

【ゆうちょ銀行からの振込】
【銀行名】 ゆうちょ銀行（9900）
【記号】 19080
【番号】 50176761

【ゆうちょ銀行以外からの振込】
【銀行名】 ゆうちょ銀行（9900）
【店名】九〇八 【店番】908
【貯金種目】 普通預金
【口座番号】 5017676

【名義】 放送大学北海道文化祭実行委員会

参加申込、問い合わせ：1420013217@campus.ouj.ac.jp

現金でのカンパ（ご寄付）の場合は、お近くの実行委員にお声がけください。

新しいサークルが誕生しました

この春、下記の２団体から申請があり、学生団体規約、構成員名簿、活動計画等が審査され、無事に団体の設立が許可されました。共に設立したばかりで広報活動がままならず、構成員数が基準ギリギリの状態ですので、ご興味ある方はぜひお問い合わせください。

団体名	目　的	責任者・連絡先	センター
自学発表サークル	自主的に学習（自学）した内容の発表を行うことにより、学習内容の深い理解を図ると共に放送大学に在籍する学生相互の研鑽、親睦、交流を図ることを目的とする。	三浦　広夢 Jigaku.ouj@gmail.com	北海道
帯広学友会	会員相互の研鑽と会員の親睦・融和を図ることを目的とする。	遠藤　延義 090-3891-8386	北海道

自学発表サークル

自学発表サークルは、各々が自学したことを発表し、共有（シェア）し合うことを目的とするサークルです。発表内容は、日常生活の気付きから、放送大学の授業で習ったこと、趣味、読んだ本や本格的な研究まで幅広く受け付けています。

主にオンライン（Discord、メタバースキャンパス）中心で活動していますので、地方の方も入会いただけます。

色鮮やかな自学発表サークルの勧誘チラシ

帯広講演会終了後の懇談会に参加された皆さん

十勝管内ご在住の方へご案内

帯広学友会

帯広学友会は、歴史のあるサークルですが数年前に一旦活動を休止し、再開したサークルです。十勝は人口規模で比較して学生数の多い地域です。活動の拠点は「帯広学習室」がある「とかちプラザ」（帯広駅近）です。時には併設されるCAFÉで語らいながら親睦を深めています。仲間と出会い、励まし合って学習を続けたいという方は、ぜひご入会ください。

スケジュール

	視聴学習室利用不可

7月

日	曜	事　項
1	月	閉所日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	閉所日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	オンライン講演会（札幌）
14	日	単位認定試験9：00～
15	月	閉所日
16	火	単位認定試験
17	水	単位認定試験
18	木	単位認定試験 択一式以外24：00まで
19	金	単位認定試験
20	土	単位認定試験
21	日	単位認定試験
22	月	閉所日　単位認定試験 択一式17：00まで
23	火	臨時閉所日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	オープンキャンパス（旭川）
28	日	
29	月	閉所日
30	火	
31	水	

7/2（火）～
7/7（日）

単位認定試験
体験会の為
視聴学習室利用
16時まで（北海道SCのみ）

■7月中旬
次学期科目登録申請要項 送付

7/14
（日）
～
7/22
（月）

単位認定試験の為
視聴学習室閉室

8月

日	曜	事　項
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	閉所日
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	アカデミックカフェ（札幌）
11	日	閉所日（祝日）
12	月	閉所日
13	火	臨時閉所日
14	水	臨時閉所日
15	木	臨時閉所日
16	金	
17	土	オープンキャンパス（札幌）
18	日	
19	月	閉所日
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	閉所日
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	アカデミックカフェ（札幌）

◆8/15
2025年度
修士・博士全科生
出願開始

8/26
【消印有効】

■第2学期科目登録申請受付期間

【郵送】8/15～8/30（必着）
【Web】8/15～8/31（24時）

9月

日	曜	事　項
1	日	臨時閉所日（北海道SCのみ）
2	月	閉所日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	閉所日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	閉所日（祝日）
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	学位記授与式（旭川・札幌）
22	日	閉所日（祝日）
23	月	閉所日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	閉所日

●9/21（土）～9月末

次学期準備の為
視聴学習室・図書室閉室
（北海道SCのみ）

■授業料納入期限
在学生：9月末

7/14～7/22　単位認定試験の為、事務室受付、ロビー以外は使用できません。

事務室の開所日と利用時間

曜日	区分	北海道学習センター	旭川サテライトスペース
火～日	事務室	９：３０～１７：３０	９：００～１７：００
	電話対応	９：３０～１８：００	
	視聴学習室	１０：００～１７：００	
	図書室		―

放送大学北海道学習センター発行責任者　山田　義裕